

ゆめみころ
夢味心プロジェクトチーム

【留萌市・増毛町・小平町】

はじまりは？

プロジェクトチームの活動実践により、生産実行について個々の希望により作付けをするのではなく、チーム員の圃場条件及び水田の能力を把握して条件の適した水田で生産活動を行うことで、より高い産地評価獲得及び水稲作付け者の意欲向上を目指すとともに、チームを核として「南るもい」地区の活性化を図ることを目的に活動しています。

良質で極食味米生産が期待できる品種を導入し、地区内の既存優良実積品種の作付け構成を提案し、早期に定着化を図っていき、南るもい地域のブランド化確立を目指します。



夢味心

おもな活動



今摺り米の様子

北海302号という品種特性を試験研究し、圃場条件等を考えながら、チーム個々の栽培技術向上にも力を入れ、生産技術の確立を目指しています。

平成23年にネーミングを公募し、同年7月に「夢味心(ゆめみころ)」と決定され、米袋をデザインしました。初期販売は、Aコープ店頭販売と今摺り米(お客様の注文によりその場で精米・販売)などから始まり、平成26年度現在では、さらに札幌市内米穀店、各種イベントでも販売していて、「食べて美味しい」「甘みがよい」など高い評価を得ています。

ここが自慢

【生産量の少ない幻のお米】

チーム構成員はそれぞれ選定した各ほ場で田植えから、刈取り、出荷まで丁寧に作業をこなし、JA南るもい精米施設で精米をし、袋詰めをして地元Aコープに出荷しています。

年に数回、育成度合など確認したり、反省会などを開催し、意見交換を行って来年度の生産目標などを決定しています。

時にチーム構成員自ら販売促進PRを行い、食味の良さ、つやなどを消費者にお知らせすることも活動の一つとして行っています。

夢味心「幻の302」は、南るもい地区の少数の農家しか生産していない、貴重なお米です。



ロゴマーク

データ

■代表者:松本 貴之さん／設立:2012年／会員:8名

■連絡先:北海道留萌郡小平町字小平町255番地 JA南るもい農業振興部

■電話:0164-56-2211

■FAX:0164-56-2053

■HP:<http://ja-minamirumoi.or.jp/>